

『元気まつさか 産業ビジリンピック』

開催概要（案）

趣 旨

松阪地域の企業や、地域にゆかりのある企業の優れた製品や物産、独自の技術を情報発信する場をつくり、市内外の多様な企業が持つ技術や優位性を広く市民や企業関係者にアピールし、新たな商品、サービス、技術等を持った様々な企業が一同に集う出会いの場を提供することにより、ビジネスマッチングや産学連携の展開を促進し、地域経済の活力向上につなげることを目的とすると共に、「見る」「知る」「体験する」「(食) 味わう」「楽しむ」の5つをテーマに多くの市民や事業所に対して、松阪地域の活発な産業活動の情報発信を行う。

開催時期

平成25年11月10日（日）

- ・ 企業展示 午前10時～午後4時00分
- ・ 物産販売 午前 9時～午後4時00分

開催場所

さんぎんアリーナ（松阪市総合体育館）と運動公園周辺

特別講演会

らんま先生の実験パフォーマンスショー

- ・ 科学実験・環境や科学の知識を手品やジャグリングとユーモアのあるトークで、幼児～高齢者の方が、同じ会場でどの世代でも楽しみ学べるように構成されたパフォーマンスです。（45～60分 × 2回講演 整理券発行 1回200人）

企業展示コーナー

出展予定企業数 45 事業所

- ・ 松阪地域の企業や各種団体（松阪ゆかりの企業及び連携企業を含む）が製品等の展示PRを行う。
- ・ 参加企業において、約5分程度企業PRのプレゼンテーション実施

就職支援コーナー

就職支援コーナーについては、高校等の進路指導関係者と採用計画のある企業との情報交換を行う場を設ける。

企業経営相談コーナー

- ・ 企業を応援するため、専門知識や実務経験を持ったアドバイザーによる相談会の実施

地域産品コーナー

出展予定 約 40 事業所・団体

- ・地域の農産物、商工業製品、飲食品などの即売ブース
- ・東北災害復興支援、GS 世代研究会、交流自治体等

ものづくり体験・実演コーナー

ものづくり及び企業の製品の体験をするコーナーを設置。

- ・「みえこどもの城」、スマッキー等による簡単な工作教室を実施する。
- ・松阪工業高校製作の自動車による実演、
- ・企業の模型による免震住宅の動作実演、模型ヘリコプターの実演、ロボット操縦

スタンプラリーの抽選会

参加規模

約 7, 000 人

主催

「元気まつさか産業ビジリンピック実行委員会」

後援

松阪地域産業活性化協議会（三重県、松阪市、多気町、明和町、大台町、大紀町
松阪商工会議所、松阪北部商工会、松阪西部商工会、多気町商工会、明和町商工
会、大台町商工会、大紀町商工会、(株)百五銀行、(株)第三銀行、(株)三重銀行、三重
信用金庫、(財)中小企業基盤整備機構）、

松阪中核工業団地企業連合会、天花寺工業団地企業連絡会、GS 世代研究会、社
団法人発明協会三重県支部、日本貿易振興機構三重貿易センター、財団法人三
重県産業支援センター、三重県工業研究所、教育機関

【平成 21 年 11 月開催 総合産業フェア in 松阪の様子】



【県内各高等教育機関の学生の皆さんにお願いしたいこと】

① イベント映像作成（5名程度）

ビジリンピックのCATV（行政チャンネル）用のCM作成や、イベント当日の記録映像の作成。

また、ブースで流す会社紹介ビデオ作成を希望する出展企業があれば、企業等と打合せを行い作成する。

- ・映像を使った活動に普段から取り組まれている方
- ・映像作成にあたり必要な消耗品等の経費は実行委員会予算の範囲内で負担します。
- ・希望される企業は松阪市周辺の企業（2～5社程度）を想定しています。

② 出展企業のサポート（10～20名程度）

イベント当日、出展企業等ブースのスタッフ（出展企業側から希望があれば）

例）ブースの設営・撤去、ブースへの誘客 等

③ 各高等教育機関での研究・成果等の出展（2ブース程度）

各学校において研究等の発表の場として、出来ればこのイベントの趣旨に沿ったような技術系の出展もお願いできればと考えている。

例）ミニサイエンス体験、研究中の新しい技術の展示 等

- ・ブースの広さ（予定） 間口 2.68m × 奥行 2m × 高さ 2.4m